ゆずり葉コミュニティ
逆瀬台小学校区
10.000人のまちづくり

ゆずり葉だより

健康で明るく楽しいまちづくり

編集・発行／ゆずり葉コミュニティ　事務局・広報　〈発行部数〉4,700部
〈住　所〉〒665−0024 宝塚市逆瀬台6丁目1番1号　宝塚市立逆瀬台小学校内
〈Eメール〉yuzurihacom@a.zaq.jp　〈連絡先〉中村 TEL72−5644
〈掲示板〉http://8507.teacup.com/yuzuriha/bbs（自由投稿版）
〈ブログ〉http://www.voluntary.jp/weblog/myblog/230
〈ホームページ〉http://yzrh.exblog.jp/　〈TEL/FAX〉0797−73−8839

ゆずり葉コミュニティ ブログ・QRコード

秋　第93号

平成30年10月7日（日）13時30分から 逆小校区「福祉ネットワーク会議」開催！

まちづくり計画見直し 福祉部分について話し合いましょう！

(1) 逆小校区「福祉ネットワーク会議」開催

平成30年10月7日（日）13時30分から、逆瀬台小学校内コミュニティルームにて、開催されます。

福祉ネットワーク会議とは、地域の福祉課題、特に社会的に支援を必要とする方々（高齢者、障害者、児童など）の生活課題に焦点をあて、地域住民と福祉・保健・医療の関係者が連携をとり、誰もが住み慣れた地域で自立した生活を送るためには、どうすればよいかを考えていく会議です。

逆小校区でも毎年、自治会、マンション管理組合、民生委員児童委員、補導委員、スポーツクラブ21、老人会、福祉事業所、地域包括支援センター、行政、社協、校区内の様々な団体が集まり開催されています。

今回も、地域の皆様にお集まりいただき、逆小校区の地域の福祉課題について、意見交換、情報共有を行う予定です。また話し合ったことを、まちづくり計画見直しに反映し、具体的な地域の福祉活動へつなげていけたらと思います。

(2) 今までの話し合いで出てきた「地域の良いところ」、「こんな地域にしたい！」、「地域の福祉課題」

平成28年2月に開催されました、逆小校区の地域福祉懇談会では、「地域の良いところ」「5年、10年後逆小校区がこうなっていたらいいな、こんな地域にしたい」を共有し、また昨年度の逆小校区福祉ネットワーク会議では、「地域の福祉課題」について話し合われ、様々な想いや、ご意見をいただきました。

①　つながりづくり

「人と人とのつながりある安心できる地域」、「多世代が交流できる地域」、「自治会、地域の垣根なく、みんなが助け合える地域にしたい」という想いがたくさんありました。

②　移動手段について

「登下校でも買い物でも乗れるコミュニティバスのようなものがあればいいな」、「カーシェアの実現」など具体的なアイディアも意見として出していただきました。高齢者の移動手段、外出の機会の確保についてこれからを見据えて考えていくことが必要だと感じています。

③　居場所づくり

「高齢者だけでなく、子どもや若い世代、障害をお持ちの方等、誰もが安心して集える場を考えたい」、「居場所づくりから、住民同士の見守りやささえあいにつなげたい」というご意見がありました。校区内には、たくさんの地域活動があり、ふれあいサロンや趣味のサークル活動があるので、これからも気軽に参加できる場を継続していく工夫や最近増えている空き家対策として、空き家を活用した、居場所づくりもひとつのアイディアとして考えていけたらと思います。

④　高齢者の活躍の場

「高齢者ができるコミュニティビジネス」、「生きがいが持てる活動」、「元気な60代の発掘」。地域の様々な課題と皆さまのお力をつないでいくことも、大切なことだと思います。

⑤　若い世代も住みやすいまち

「若い世代が住みやすいまちになればいいな」、「子育てしやすい地域に」というご意見をたくさんいただきました。逆小校区は、市内の中でも高齢化率の高いまちですし、逆小の児童数は、ピーク時に比べ減少しています。若い世代が住み良いまちは、どんなまちなのか？今後のことを子どもたちや、子育て中の方、若い世代に思いや意見を聞く機会も大切なのだと思います。

⑥　防災活動

「各自治会での防災活動、避難訓練などを自治会間で共有」、「要援護者を地域で支えること」など、そして今後も、一人一人の防災意識を少しずつ高めていくことが、災害につよい地域づくりにつながると思っています。

⑦　逆小校区の魅力づくり

逆小校区の地域の良いところや自慢は？という質問に対して、「環境が素晴らしい」、「自然が豊か」、「地域のつながりがある」、「活発な地域活動」などなどたくさんの地域に対する愛情あるご意見をいただきました。

＊＊＊＊＊＊＊

今までに皆さんからいただいた様々な意見以外にも皆さんが普段生活をされている中で気づいている事、活動していて感じていることは、たくさんあると思います。そんな気づきや想い、ご意見を聞く機会が、この福祉ネットワーク会議であると思っています。

今回の福祉ネットワーク会議では、上記に出たご意見、地域の課題、良い所をさらに深め、まちづくり計画の福祉部分へつなげていきたいと思っています。

(3) まちづくり計画見直し　福祉分野については、社協もいっしょに進めていきたいと考えています。

宝塚市社協は、「安全で安心な楽しいまちをみんなでつくろう」を基本方針として事業を進めています。また平成29年度からは、第6次地域福祉推進計画（以下、第6次計画）をもとに、宝塚市の地域福祉推進に取り組んでいます。

①　第6次計画策定にあたっての社会的・制度的背景について

今日に至るまで、少子高齢化や核家族化、生活スタイルの個別化により、人と人との関係性の希薄化、家族機能や地域福祉力の低下が社会問題化され、さらに近年は、様々な問題が絡み合い、個人や世帯単位で複数の課題を抱え、社会的孤立や貧困、地域からの排除など支援困難なケースが浮き彫りとなってきました。

このような生活課題に対し国は、新たな制度・政策を打ち出し、地域福祉の視点を取り入れた社会保障制度改正を進め、さらに国では2016年「ニッポン一億総活躍プラン」、厚生労働省が「我が事・丸ごと地域共生社会実現本部」を設置し、地域福祉の施策化が進められようとしています。

制度・分野ごとの「縦割り」や、「支える側・支えられる側」という関係を超えて、地域住民や多様な主体が「我が事」として参画し、人とヒト社会資源が世代や分野を超えて「丸ごと」つながることで、住民一人ひとりの暮らしと生きがい、地域を共につくっていく社会をめざす、という政策が検討されています。

第6次計画は、国の施策や福祉の潮流に沿い、地域福祉をささえる人づくりや多様な分野が地域福祉に参画する仕組みづくり、様々な人達が地域で役割を持ち活躍できる地域づくり、多様な関係者がつながり、地域共同ケアなど包括的な総合相談支援体制づくりを目指し策定しました。

2面に続く

逆小校区スポーツ活動推進協議会『スポーツクラブ21ゆずり葉』案内・告知板

スポーツで健康づくり!!!　歩いて健康づくり!!!　歌って健康づくり!!!

楽しく歌ってイキイキ!!!　健康カラオケはココロとカラダに効く!!!

～逆小校区で卓球大会を開催しました～

期日：平成30年6月2日（土）、午前9時～12時

場所：逆小体育館、「スポーツクラブ21ゆずり葉」が27名、光が丘卓球クラブ1名の合計28名で賑やかに開催しました。

逆小ドラゴン（少年野球）

【活　動　日】　毎週　日曜日
【問合せ・申込先】TEL 73-5530 杉野
（090-9212-7516）。

ゆずり葉少年野球教室

【活　動　日】　毎月　第1日曜日
【問合せ・申込先】TEL 73-5530 杉野

宝塚空手道体育クラブ
～逆瀬台道場～

【活　動　日】　毎週　日曜日
【問合せ・申込先】TEL 52-1188 吉田
（090-8822-3552）。

逆小ソフトボール愛好会（女子）

【活　動　日】　毎週　土曜日
【問合せ・申込先】TEL 71-1288 秦。

青葉台クラブ(男子ソフトボール)

【活　動　日】　毎週　日曜日
【問合せ・申込先】TEL 71-5304 池添。

逆瀬台サッカークラブ

【活　動　日】　毎週　土曜日
【問合せ・申込先】TEL 090-5908-1534 湯元。

ひかりバレーボールクラブ

【活　動　日】　毎週　土曜日
【問合せ・申込先】TEL 57-2520 清丸。

逆瀬台バトミントンクラブ

【活　動　日】　毎週　日曜日
【問合せ・申込先】TEL 090-2353-7893 前田。

ゆずり葉卓球教室コミュニティ室コース

【活　動　日】　毎週　火・木・日曜日
14:00～16:00
【問合せ・申込先】TEL 73-5011 山中。

ゆずり葉卓球教室体育館コース

【活　動　日】　毎週　土曜日
10：00～12：00
【問合せ・申込先】TEL 090-8825-4532 松井。

逆瀬川マンション・ピンポンクラブ

【場　所】逆瀬川マンション集会室B棟1階
【活　動　日】　毎週　水・土曜日
【問合せ・申込先】TEL 74-5141　福島。

ゆずり葉囲碁教室

【活　動　日】　毎週　土曜日
【問合せ・申込先】TEL 71-1265 貞広。

ゆずり葉健康カラオケサロン

【場　所】逆瀬台デイサービスセンター2階
【日　時】毎月2回　土曜日12:30～16:30
【世話人】TEL 73-2187　久原。

ゆずり葉健康カラオケ教室

【場　所】B棟1階　集会室
【日　時】毎週　月曜日　13:30～16:30
【世話人】TEL 98-0601 尾川。

白瀬川健康カラオケサロン

【場　所】B棟1階　集会室
【日　時】毎週　金曜日　13:30～16:30
【世話人】TEL 98-0601 尾川。

ゆずり葉健康ハイキング

【場　所】ゆずり葉森の広場集合
【日　時】毎週　日曜日　9：00～
【世話人】TEL 72-5644 中村。

1面から続く

（宝塚市社会福祉協議会第6次地域福祉推進計画概要版より）

②　第6次計画の基本目標と実施目標

第6次計画では、4つの基本目標を定めています。

■福祉でまちづくり
■多様性を認め合う共生の地域づくり
■ささえあう仕組みづくり
■地域福祉の基盤づくりと計画・マネジメント

この中でも特に、「福祉でまちづくり」の部分に関しては、地域のまちづくり協議会、自治会、民生委員など地域組織のみなさんといっしょに進めていきたいと考えています。

□福祉でまちづくり

身近な地域の生活課題を「我が事」として捉え、皆が関わり支え合うことで、まちの活性化を図ります。

1）住民主体による地域福祉活動は、生活・交流している身近な範囲で行われています。まちづくり協議会の「まちづくり計画」の見直しの際に、地域事情・特性に合わせながら福祉分野の取り組みを盛り込み、行政と共に多様な支え合いができる地域社会をめざします。

2）小学校区範囲では、多様な人々が交流し情報交換・協議・協働のできる「拠点」、より身近な地域では、気軽に立ち寄れる「居場所」も必要です。このような場を活用し、子どもから高齢者、障害者がつながりあえるまちづくりを進めます。

3）まちづくりを推進していくために、潜在化している「地域の人材」を見つけることが大切です。まちづくりを進める上で、継続的に共同できる人材の育成と発掘に取り組みます。

4）地域支援という視点を育み、地域との協働を意識し活動できる専門職要請とネットワークづくりに取り組みます。

□事業展開

（小学校区域における生活基盤の整備・地域福祉を支える人づくり）

○小学校区を単位とした福祉のまちづくり

・自治会などの身近なエリアでは、仲間づくりの場＝居場所を通じて「発見・つなぎ」、「話し合い」、「学習・啓発」、「活動・支援」等具体的な地域福祉活動を推進します。

・小学校区エリアは「福祉のまちづくり計画」の策定支援を行い、計画的・継続的な地域福祉活動を推進します。

○拠点づくりと人材育成

・小学校区エリアの空き家、空き店舗、福祉施設等の活用の可能性を調査し、地域のニーズに合った活動拠点を整備します。

・新しい総合事業を活用し、地域住民によるつながりづくりを進めるコーディネーター（人材）の研修を行い、小学校区単位での体制を整備します。

・小学校区やブロックエリアを基盤とし、当事者を含めた住民同士の交流を通じて、相談から生活課題を発見し、それらの課題に対応した福祉課題を開発する地域人材を養成します。

(4)　5年先、10年先を見据えて

これからも宝塚市社会福祉協議会は、第6次地域福祉推進計画に基づき、皆様とともに、地域福祉を推進させていただきます。地域の実情、特性は異なりますが、できるところから一緒に進めてまいりたいと考えております。

また今までいただいたご意見や実際に取り組まれている地域の様々な活動、逆小校区の素敵な魅力を大切に、この先5、10年を見据えて、地域のビジョンをいっしょに考えてまいります。

地域の皆さんができること、やりたいこと、専門職や民間企業に頼むこと、協働で取り組むことを今回の「まちづくり計画」の福祉部分にも反映させ、具体的な取り組みにつなげていきたいと考えています。どうぞ、よろしくお願いいたします。

（社協地区センター　大関　記）